



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り第37号

令和6年 3月22日

文責：校長 鈴木 隆

◇ 感謝 : 一年間お世話になりました。

今日3月22日(金)は、令和5年度の最終日です。4月6日(木)の始業式・入学式から今日までが、あっという間に過ぎ去った一年間・・・、という感じです。この一年間、保護者の皆様、地域の皆様に温かい目で見守られ、そして「協力と支援」をいただきながら大過なく過ごすことができたことに『感謝』いたします。

私は、始業式や入学式で、『「あいさつ」や「返事」を身につけましょうとか、何事にも積極的に「チャレンジ(挑戦)」しましょう』、という話をしました。子ども達は、一年間の行事を通してとても成長し、私からの要望を予想以上に実践し、活躍してくれたと思います。

4月から学校の中堅として入学生や3年生と協力しながら学校を作り上げる重要な立場の「新2年生」には、今まで以上に、責任感を持ちながら『元気に・積極的に』活動し、錦中学校の元気印として部活動や学習の両面で、活躍してくれることを期待します。

そして、錦中学校を牽引する「新3年生」は、リーダーとして今まで以上の活躍を期待してやみません。各種行事ではもちろんですが、毎日の生活の中で下級生を導き、素晴らしい錦中学校を作り上げてほしいです。そして、文武両道を実現し、全員の進路実現を果たしてほしいです。

錦中学校には、20年来掲げているスローガン『未来の自分のために』があります。そして、令和5年度末に、来年度前期の生徒会役員が『輝く明日へ向かって』という錦中学校スローガンIIを作りました。

錦中学校として、令和6年度は錦中生が自分達の『輝く明日へ向かって』日々努力し、『未来の自分のために』なる生活をしてくれることを期待します。保護者の皆様、地域の皆様の今年度以上の「協力と支援」をよろしくお願ひします。



*写真は、令和5年度の錦中学校のスタッフです。